



# はなみずき



学校だより  
磐田市立竜洋西小学校

令和5年11月20日  
～えがお かがやく にしのこ～

★右上のQRコードから、竜洋西小学校のホームページを御覧になれます★

## 【スポーツフェスティバルを通して高め合った力】



延期となっていたスポーツフェスティバルが、11日に行われました。

当日は温かい御声援をありがとうございました。子供たちは当日だけではなく、練習や準備の過程の中で、実に多くの力を高め合ってきました。「全員リレー」や「全校ソーラン」は、竜洋西小で目指している「気付いて考動」や「みんなとやってみよう⇒やってよかった」を実現していくための学校の特色になっていると感じます。

全員リレーの後のタイム発表では、自分たちのチーム・クラスの記録が伸びたことがわかると、「ヤッター」「イエーイ」「ヨッシャー」という声とともに拍手が起こりました。高学年（5、6年生）のリレーのときにも応援の音が響きました。4年生が応援リーダーとしてチームを盛り上げたからです。全校ソーランでは、一人一人の表情、動き、声に、思いが込められているのを感じました。学校運営協議会委員の方々からも、「涙を流すくらいに感動した」という感想を聞きました。

スポーツフェスティバルを通して育てた力、高め合った力を、今後の学校生活でも生かしていくように見守っていきたいと思います。



## 11月会礼【自分が大切にしていることは?】

今日は、一人一人が、自分のことを自分で考えたいと思います。

スポーツフェスティバルが終わりました。リレーや全校ソーランを通していろいろな力を高めましたが、「みんなとやってみてよかった」と思ったことはどんなことでしょうか。西の子のどんな力が大きく育ったのでしょうか。今日、各クラスで振り返りをしたと思います。もう一度、本番だけではなく、最初の練習のときから振り返って、頭に思い浮かべてみましょう。1分間時間をとります。よく考えてみましょう。

＜リレーやソーラン節の写真を映して見せる＞

きっと今、頭に思い浮かべたことの中には、これからもずっと大切にしていきたいこともあると思います。人には、それぞれ大切にしている考えがあります。中には同じ人もいるかもしれませんが、人によって違います。あなたが大切にしていることは何ですか。「大切にしていることを3つ教えて」と言われたら、何と何と何を答えるのでしょうか。

先週金曜日に、6年生が岩崎恭子さんのお話を聞きました。岩崎恭子さんは、オリンピックの金メダリストです。今から31年前のバルセロナオリンピック水泳女子200m平泳ぎで、当時14歳だった岩崎恭子選手が世界1位となって、金メダルをとりました。岩崎さんは静岡県の沼津市の出身です。

さて、岩崎恭子さんは、大切にしていることを3つ、6年生に話してくれましたが、何だと思いませんか。6年生は覚えてますね。



1つ目は、感謝する気持ち 「ありがとう」です。

2つ目は、素直な心です。何かうまくいかなかったり、自分の思ったとおりにならなかったりしたときに、誰か他の人や物のせいにするのではなく、自分がどうしたらいいのかを考えることが大切、それが素直な心ということです。

3つ目は、「幸せは、いつも自分の心が決める」という相田みつをさんの言葉です。

みなさんは一人一人、大切にしていることの考えは違うと思います。どれかが正しいとかいうことはありません。すべて正しいです。ぜひ、自分の大切にしていることの考えを、これからの生活の中でも確かめていってほしいと思います。

うめたちあきコンサート

11月24日(金)に「ふるさとを歌う うめたちあきコンサート」を開催します。

2校時(9:15～)に1～3年生が、3校時(10:05～)に4～6年生が聴きます。保護者の皆様で、コンサートへの参加希望がありましたら、ぜひお越しください。子供たちと一緒に体験していただけたらと思います。会場準備の関係がありますので、事前に学校に連絡をいただけたらと思います。

【うめたちあき プロフィール】…遠州の歌のおねえさん。浜松市天竜区佐久間町出身。浜松市東区在住。シンガーとしての音楽活動6年目。縁側ライブから音楽ホールまで様々なスタイルのコンサートをプロデュース。オリジナル童謡や遠州各地のふるさと応援歌を作詞作曲するかたわら地域に眠る民謡、叙情歌、閉校になった学校校歌などを復刻し、地域興しを応援。天竜川河口から諏訪湖を目指すライブ活動を通して、信州や三河にも友達の輪を広げている。